

嗜好調査” 実施しました



調査日：令和7年3月7日～3月24日

目的：利用者様の嗜好やご意見を知り、今後の献立に反映させる。

方法：管理栄養士による聞き取り調査

対象者：特養入所者 81名のうち、食事提供者 73名（入院2名、流動食6名除く）

実施者：上記対象者のうち、46名（食事提供者の63%）

質問内容

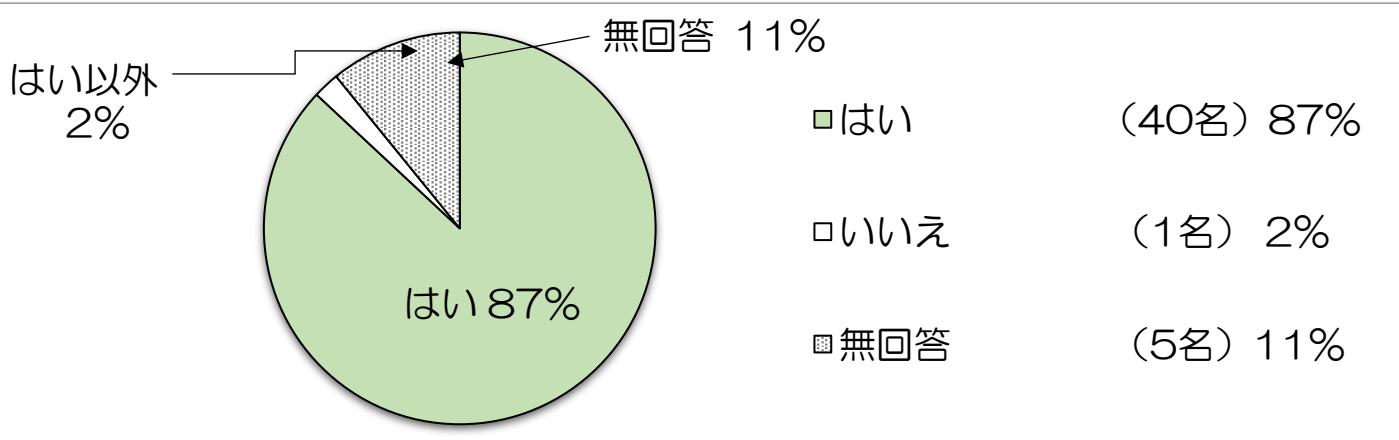
①食事は楽しみですか？（はい・いいえ）

②好きな料理・食べたい料理は何ですか？

③食事について意見を聞かせてください。（例：味つけ、量、盛り付け、内容など…）



① 若葉苑の食事は楽しみにしていただけていますか？

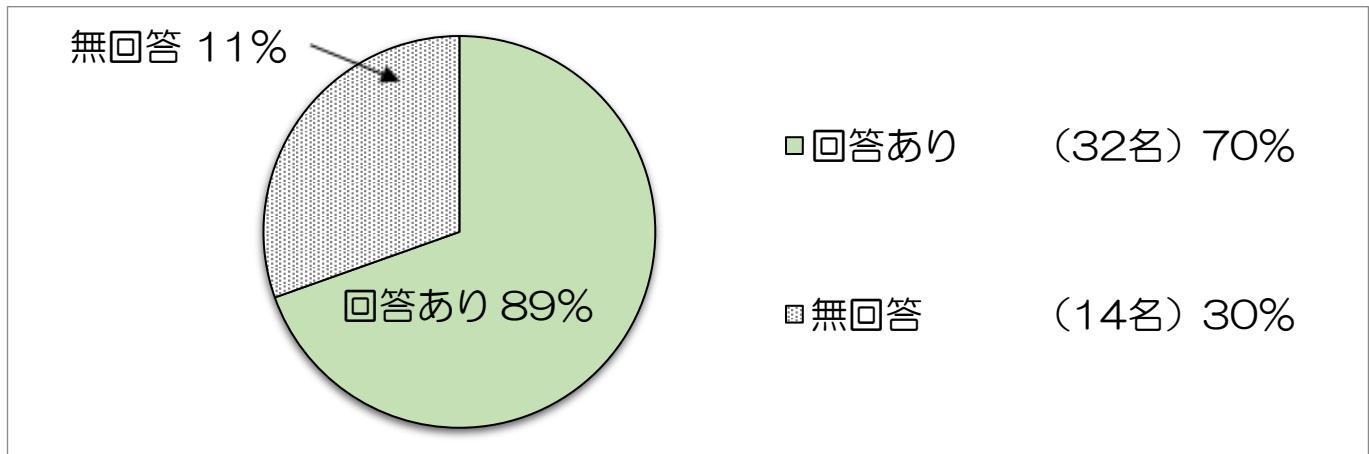


・「はい」と回答された方は、40名で全体の87%。

「はい以外」と回答した方は、1名で全体の2%。

無回答は5名で全体の11%。

② 好きな料理・食べたい料理を教えて下さい。



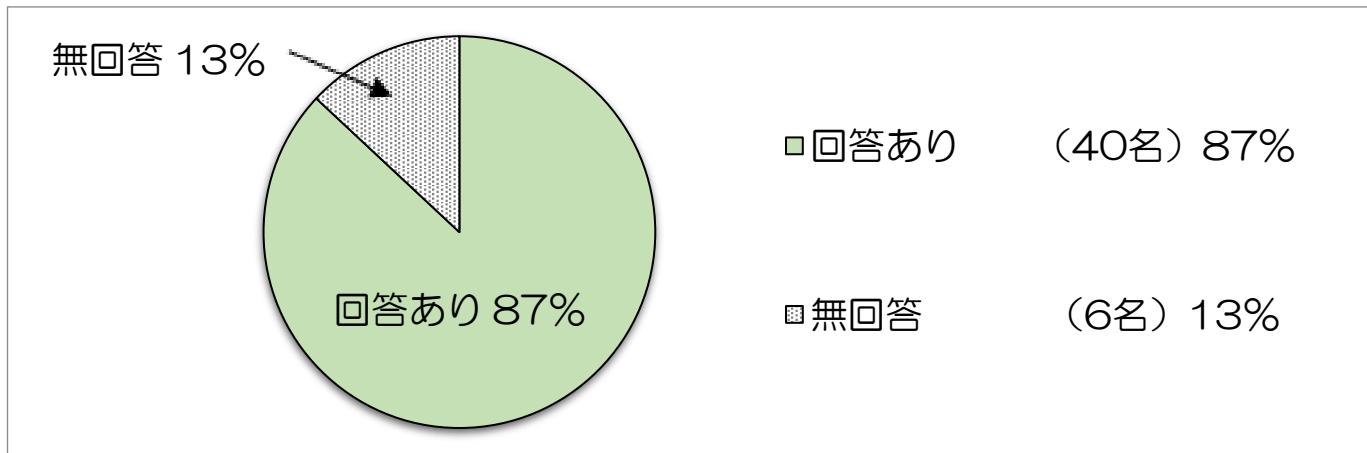
・何らかの回答した方は、32名で全体の70%。無回答は14名で全体の30%。

※()内は同意見者の人数です。

- | | | |
|----------|--------|--------------|
| ・酢飯(3) | ・うどん | ・タイ |
| ・ちらし寿司 | ・そうめん | ・ブリ |
| ・巻き寿司 | ・天ぷら | ・たけのこ |
| ・やきそば(2) | ・コロッケ | ・パン |
| ・肉料理(3) | ・焼肉 | ・りんご |
| ・からあげ(2) | ・琉球 | ・甘いもの |
| ・鶏肉 | ・酢の物 | ・なんでも食べる(12) |
| ・魚料理(2) | ・丂ぶりもの | ・ここのは何でもおいしい |
| ・麺類(2) | ・ピザ | ・あっさりしたもの |
| ・団子汁 | ・もつ鍋 | ・特にない |



③ 食事についての感想(味付けや量など)



・何らかの回答した方は、40名で全体の87%。無回答は6名で全体の13%。

※()内は同意見者的人数です。

- ・おいしいです。(16)
- ・よく食べています。(7)
- ・量はちょうどいい。(6)
- ・味付けはよいです。(5)
- ・何でも食べられます。(2)
- ・おいしいので全部食べています。(2)
- ・特ないです。(2)
- ・好き嫌いはないです。
- ・ここの味噌汁はおいしい。
- ・味付けはまあまあ。
- ・もっと食べたいと思う時がある。でも日によって食べられたり食べられなかつたりする。
- ・お肉よりお魚の方が好き。
- ・嫌いなものはたくさんあるけど、ここでは出らんから食べられる。(すでに嗜好対応済の方)
- ・ご飯が軟くて食べ良いです。
- ・おかずは少し切ってあるから食べやすいです。
- ・体調が悪い時以外はよく食べています。
- ・おやつが全部おいしい。
- ・みんなと一緒に食べたい。
- ・ご飯はしっかり食べるようしているが、おかずは少し残す時がある。
- ・酢の物が一品あるとよい。
- ・食事は(食べるの仕事です)。
- ・味が薄い。(2)
- ・塩気が足らん。
- ・たまに辛い。
- ・味噌汁が辛い時がある。
- ・あまりおいしくない。
- ・いつも少し残します。食べる時もあります。
- ・量が少し多い。今は動かないからね。
- ・量が少し少ない。
- ・ご飯の量が少ない。
- ・酢和えはおいしい時とそうでない時がある。
- ・魚の味はいい時と薄い時がある。
- ・歯が合わず、噛むと痛い。
- ・揚げ物は歯茎に少しあたり痛い。
- ・硬いものを噛んだら少し痛い。



【結果・考察】



- ① の質問について、「はい以外」と回答された方は 1 名いました。
「塩気がない」とのことでした。その方の調査日前後の状態は排便のコントロールが上手くいっておらず、食事を残されたりしていたという背景もありました。
- ② の質問は、約 9 割の方に意見をいただくことができました。
「酢飯、揚げ物、麺類」といった料理が人気でした。
- ③ の質問は、約 9 割の方に意見をいただくことができました。

今回の嗜好調査では、食事提供者の 63%となる 46 名の方に調査を実施することができました。

今回調査をしてみて、全体的にはよい意見が多く、また笑顔で答えてくださる方も多いかったです。現在の食事に満足されている方が多くいると感じました。

今回の調査では、調査人数は 46 名でしたが、その内初めて嗜好調査をした方は全体の 46%となる 21 名でした。約半数ほどがこの 1 年間で入所された方となっていることに驚きました。令和 1~6 年の退所者数は、それぞれ 28 名・11 名・26 名・26 名・35 名・34 名となっています。入所定員 83 名の内、約 4 割の入所者の入れ替わりがあります。また入所前に若葉苑を利用したことのない新規入所者も増え、本人の食生活を把握するのに苦労することも増えてきました。

現在、若葉苑では口腔ケアに取り組んでいますが、今回の調査でも「歯が合わずに噛むと痛い」といった声が実際に聞かれました。口腔環境を整えることは、口から食べる楽しみの継続につながり、入居者様の QOL(生活の質)向上につながると考えています。これからも、食事面から個人ごとに食べやすい食事での提供を行っていきたいと思います。

日々の会話を通じてコミュニケーションをとりながら、ご本人様の嗜好・食生活・人生の背景などを考えることで満足のいく食事提供に努めていきたいと思います。